

業績評価シート(平成26年度)(案)

目 次

| | |
|--|--------|
| <健 康 保 險> | |
| 1. 保 險 運 営 の 企 画 | P1~6 |
| 2. 健 康 保 險 給 翻 付 等 | P7~17 |
| 3. 保 健 事 業 | P18~20 |
| <船 員 保 險> | |
| 1. 保 險 運 営 の 企 画・実 施 | P21~24 |
| 2. 船 員 保 險 給 翻 付 等 の 円 滑 な 実 施 | P25~31 |
| 3. 保 健・福 祉 事 業 の 着 実 な 実 施 | P32~34 |
| <組 織 運 営 及 び 業 務 改 革> | |
| 1. 業 務・シス テ ム の 刷 新 | P35 |
| 2. 組 織 や 人 事 制 度 の 適 切 な 運 営 と 改 革 | P36 |
| 3. 人 材 育 成 の 推 進 | P37 |
| 4. 業 務 改 革 の 推 進 | P38 |
| 5. 経 費 の 節 減 等 の 推 進 | P39 |
| <そ の 他> | |
| 1. 事 業 主 と の 連 携・連 携 強 化 へ の 取 組 み | P40 |

全国健康保険協会の業績に関する評価（健康保険）

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

| 26年度事業計画 | | 評価等 |
|------------|---------------------------|---|
| 1. 係職運営の企画 | (1) 係職者機能の発揮による総合的な野望との構造 | <事業報告（概要）> |
| | | <評価の根拠> 〔評価の根拠〕 「健康・医療戦略」等に盛り込まれた内容に沿って、各支部で「データヘルス計画（仮称）」を作成し、各支部で「医療費適正化対策等を推進するため、『保険者機能強化アクションプラン（第2期）』で定めた各事項の更なる充実・強化を行っているか。パイロット事業等の成果を全国的に普及する取組みを行っているか。協会の財政基盤強化の観点等で意見発信に努めるとともに、自治体との連携推進を行っているか。 |
| | | <自己評価> |
| | | <構成員ご意見> |
| | | <最終評価> |

* 評価標準の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っている D：目標を下回っている

26年度事業計画

評価等

1. 保健運営の企画

(2) 地域の実情に応じた医療費適正化の総合的対策

【評価の視点】 <事業報告（概要）>

【評価指標】
医療費適正化対策をさらに推進するため
レセプト点検、ジエネリック医薬品の使用促
進及び現金給付の審査を行っているか。
また、医療費適正化のための総合的な対策
を都道府県や他の保険者と連携しつつ、積極
的に立案・実施しているか。

【検証指標】
・都道府県医療費適正化計画に係る
検討会への参加支部数
・都道府県ジエネリック使用促進協
議会への参加支部数

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年度事業計画

1. 保健運営の企画

(3) ジェネリック医薬品の更なる使用促進

【評価の視点】自己負担額削減効果通知サービスの対象範囲の拡大や加入者への適切な広報等により、ジエネリック医薬品の要なる使用促進を図るとともに、地域の実情に応じて医療機関間係者へ使用促進を働きかけるなど、きめ細やかな方策を推進しているか。

【目標指標】
・ジェネリック医薬品の使用割合
(数量ベース)：26年度を上回る

<事業報告（概要）>

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

評価等

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っている

26年度事業計画

1. 保健運営の企画 (4) 調査研究の推進等

【評価の視点】
中長期的な視点から、医療の質の向上、効率化の観点を踏まえた調査研究を行っているか。
医療費等に関するデータベースを充実する
とともに、本部から各支部への医療費分析マ
ニュアル等の提供や研修会等の開催を行っている
ことの医療費等の分析に取り組んでいる
か。
医療に関する情報の収集・分析・提供への
組織的対応の強化を図ることとともに、協会が取
り組んでいる事業を内外に広く発信している
か。

<事業報告（概要）>

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年度事業計画

1. 保険運営の企画 (5) 広報の推進

【評価の視点】
加入者の根柢点を意識し、わかりやすく、迅速かつ積極的な広報を実施しているか、運営機能を発揮した協会の取組みについて、積極的に情報発信を行っているか。

モニター制度など加入者・事業主に直接意見を聞く取組みを進め、加入者・事業主に広報の実施に活用しているか。

【目標指標】
・メールマガジンの登録件数
：25年度を上回る

【検証指標】
・ホームページへのアクセス件数

【評価報告（概要）】

（略）

【構成員ご意見】

（略）

【最終評価】

（略）

（略）

（略）

A : 目標を上回っている B : 目標を下回っている C : 目標をやや下回っている D : 目標を下回っており、大幅な改善が必要

評価等

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標を概ね達成している D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

| 26年度事業計画 | | 評価等 | |
|---|------------|--------|----------|
| 1. 保険運営の企画 | | | |
| (6) 的確な財政運営 | | | |
| 【評価の視点】 直近の経済情勢や医療費の動向を適切に把握・検証しつつ財政運営を行っているか。また、次期制度改正に向けた提言を行うなど、財政基盤の強化のために、関係各方面への意見収集に努めているか。 | <事業報告（概要）> | <自己評価> | <構成員ご意見> |
| | | | <最終評価> |

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標を概ね達成している D：目標をやや下回っている

26年度事業計画

評価等

2. 健康保険給付向上のための取組

- (1) サービス向上のための取組
- 【評価の視点】
・お客様満足度調査等によるサービスの改善
・サービススタンダード（10営業日）に基づく正確かつ確実な支給
・現金給付支給申請書様式の改善
など、サービスの向上の取組みはどうか。
・保険給付等の迅速な支払、保険証の迅速な送付に努めているか。

<事業報告（概要）>

- 【目標指標】
・サービススタンダードの達成率：100%
・保険給付の受付から振込までの日数
　　・10営業日以内（サービススタンダード）
　　・資格情報取得から保険証送付までの平均日数：
　　2営業日以内

【検証指標】

- ・お客様からの苦情・意見の受付件数とその内容
・インターネットによる医療費通知の利用割合
・任意継続被保険者の口座振替利用率

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

25年度事業計画

2. 健康保険料等 (2) 高額療養費制度の周知

<事業報告（概要）>

【評価の根拠】 事業主や加入者に対し所得区分の改正内容の周知をするとともに、医療機関の協力を得て、限度額適用認定証の利用を促進して高い額療養費の未申請者に対する支給手続きの勧奨を推進しているか。

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
 【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

| 26年度事業計画 | | 評価等 | |
|--|----------|--------|--|
| 2. 確保業務付帯 | | | |
| (3) 窓口サービスの展開 | | | |
| <自己評価> | <構成員ご意見> | <最終評価> | |
| <p>【評価の視点】 各種申請等の受付や相談等の窓口について、各種申請等の受付や相談等の窓口については、地域の実情を踏まえつつ、効率的かつ効果的な窓口サービスを展開しているか。年金事務所窓口について、効率化の観点から職員配置等の見直しを行っているか。</p> <p>【検証指標】 申請・届出の郵送化率</p> | | | |

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

2. 健康保険給付等

(4)被扶養者資格の再確認

【評価の視点】

高齢者医療費に係る拠出金等の適正化および被扶養者に該当しない者による無資格受診の防止を目的として、被扶養者資格の再確認を日本年金機構との連携のもと、事業主の協力を得つつ、的確に行っているか。

<事業報告（概要）>

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

26年度事業計画 評価等

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

2. 健康保険料交付等

(5) 柔道整復施設受診者の会員登録の強化

<評価の視点>

【評価】 多部位（施術箇所が3部位以上）かつ頻回（施術日数が月に15日以上）の申請について文書照会を強化することで、加入者に対する柔道整復施設についての正しい知識を普及させ、受診を促進する。

<事業報告（概要）>

| | | | |
|-----------------|----------|--------|--|
| | | | |
| 28年度事業計画 評価等 | | | |
| <自己評価> | <構成員ご意見> | <最終評価> | |
| | | | |
| | | | |

評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年寒暑

【評価の視点】
不正申請業への立入検査を強化するか。
不正申請業を部に任せるか。

事業報告（概要）

26年度事業計画

二〇一六年四月廿五日

卷二

總
結

西漢書卷之三

【証據の視点】

事業報告（概要）

白刃狂

構成音一音目

卷之三

12

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っている

C : 目標を概ね達成している D : 目標を下回っている

評価等

26年度事業計画

2. 総括実績(行)事

(7) 海外医療費支給申請における重点審査
【評価の視点】
海外医療費の不正請求防止のため、支給申請の審査を強化しているか。

<事業報告（概要）>

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っている

26年度事業計画

評価等

2. 健康保険給付等 (8) 効率的なレセプト点検の推進

【評価の視点】

内容点検効果額の向上を図るとともに、
点検員のスキルアップを図るための取組みを行
っているか。
内部委託による業務の外部委託については、実施
支部を拡大しているか。

【目標指標】

加入者1人当たり診療等査定効果額
(医療費ベース) : 25年度を上回る

【検証指標】

被保険者1人当たり資格点検効果額
被保険者1人当たり外傷点検効果額
被保険者1人当たり内容点検効果額

評価等

<事業報告(概要)>

【自己評価】

<構成員ご意見>

<最終評価>

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年度事業計画

(9) 資格審査生機関等による審査の業者監査の目次書類

<事業報告（概要）>

自己評価

構成員之意見

＜最終評価＞

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

25年度事業計画

2. 健康保険料等の収支調整と収支業績の推進

(1) 意識的な債権管理と収支業績の推進

【評価の視点】
資格喪失後受診等により発生する返納金債権等について、債権回収の強化を図る等、確実な回収に努めているか。
債権回収業務のノウハウ取得や債権回収業務の効率化を図るほか、効果的な回収方法を各支部に周知しているか。

<事業報告（概要）>

評価書

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

| 26年度事業計画 | | 評価等 | |
|---|------------|--------|----------|
| 2. 健康保険会員の委嘱者数拡大と活動強化 | | | |
| <p>(11) 健康保険会員の委嘱者数拡大と活動強化</p> <p>【評価の視点】 健康保険事業等に対する理解を深めるための研修等の開催により協会の健康保険事業を推進するとともに、事業主と加入者との結びつきをさらに強く強めるべき委嘱者数のさらなる拡大を図っているか。</p> | <事業報告（概要）> | <自己評価> | <構成員ご意見> |
| | | | <最終評価> |

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標を標準に達成している D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年度事業計画

評価基準

3. 保険事業

(1) 保険事業の総合的かつ効果的な促進

| | | | | | |
|---|-------------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|--|
| <p>【評価の視点】 各支部で「データヘルス計画（仮称）」を作成し、支部の実情に応じて効果的な保険事業を進めているか。や健康の増進を目的とした加入者の疾病の予防や健診検査及び特定健診指導を最大限に推進しているか。保険事業の効果的な推進を図るために、地域の実情に応じた支部独自の取組みを強化しているか。バイロット事業の成果を広め、好事例を検証し支部間格差の解消に努めているか。</p> | <p><事業報告（概要）></p> | <p><自己評価></p> | <p><構成員ご意見></p> | <p><最終評価></p> | |
|---|-------------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|--|

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

[判定基準] S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている

B：目標をやや下回っている C：目標を標準達成している

D：目標を下回っており、大継な改善が必要

26年度事業計画

3. 保険事業

(2) 特定健診検査及び特定保健指導の推進

| | | |
|---|---|---|
| <p>【評価の視点】 「事業所健康度診断（事業所カルテ）」 を行った事業主への積極的な働きかけを行なう等の実施方法を工夫しているか。 特定健診検査との連携強化については、市町村が行う がん検診と同様に、市町村が行う等の取組み、 特定保健指導については、外部委託、IT の活用等を進めているか。 保健指導利用者の拡大を図るために取組みを行っているか。 事業者健診データの取得に努めている か。</p> <p>【目標指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診検査実施率：被扶養者53.8%、被扶養者18.6% ・事業者健診のデータの取込率：8.5%（※新規登録） ・特定保健指導実施率：被扶養者11.3%、被扶養者2.5% <p>【検証指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メタボリックシンドローム該当者及び 予備軍の減少率 ・特定保健指導利用者の改善状況 | <p><事業報告（概要）></p> <p><自己評価></p> | <p><構成員ご意見></p> <p><最終評価></p> |
|---|---|---|

※ 評価指標の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S : 目標を大幅に上回っている A : 目標を上回っている B : 目標をやや下回っている C : 目標をやや達成している D : 目標を下回っている D : 目標を下回っており、大幅な改善が必要

| 26年度事業計画 | | 評価指標 | |
|---|------------|----------|--------|
| 3. 保健事業 | | | |
| (3) 事業実績の展開 | | | |
| 【評面の視点】 特定健診査や特定保健指導の性徴等のため、保険者協議会や地域・職域連携推進協議会等の場を通じ行政機関や他の保険者と連携強化を図っているか。 | <事業報告（概要）> | <構成員ご意見> | <最終評面> |
| | | | |

全国健康保険協会の業績に関する評価（船員保険）

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を達成している C：目標を概ね達成している D：目標をやや下回っている

評価等

26年度事業計画

1. 保険運営の企画・実施

(1) 保険審査費による総合的な負担軽減の推進

【評価の視点】 「健康・医療戦略」等に盛り込まれた内

容に沿って、「データヘルス計画（仮称）」を作成し、医療費適正化のため、ジエネリック医薬品の使用促進等の取組みを総合的に推進しているか。

<事業報告（概要）>

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
 【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っている

26年度事業計画

評価等

| | |
|----------------|---|
| 1. 保険運営の企画・実施 | |
| (2) 情報提供・広報の充実 | <p>【評価の視点】 加入者の立場からわかりやすい積極的な情報提供を適切に実施しているか。 機関誌等による情報提供（広報）を定期的に実施しているか。 メールマガジンを行なうとともに、加入者の意見を積極的に収集しているか。</p> <p><事業報告（概要）></p> |
| <自己評価> | <p><構成員ご意見></p> <p><最終評価></p> |

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている

B：目標を下回っている C：目標を概ね達成している

D：目標をやや下回っている

評価等

26年産業計画

1. 保険通販の企画・実施

(3) ジェネリック医薬品の使用促進

<事業報告（概要）>

【評価の視点】更なるジェネリック医薬品の使用促進に向け、広報を強化するとともに、「ジェネリック医薬品希望シール」の配付や自己負担額削減効果通知サービスを実施していくか。

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年度事業計画

1. 保険運営の企画・運営

(4) 総合かつ安定期的な財政運営の確保

【評価の視点】
医療費適正化、業務改革、経費の削減等

医療費強化するなどもに、加入者の疾患組みを強化、健診の質の向上等のための取組みを総合的に推進し、中長期的に病院の取組みを確実にするよう努めているか。
準備金については安全確実かつ有利な管理・運用を行うこととし、運用状況を定期的に船員保険協議会において報告しているか。

<事業報告（概要）>

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標を概ね達成している D：目標を下回っている

26年度事業計画

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標を概ね達成している D：目標を下回っている

2. 船員保険料等の円滑な実施

(1) サービス向上のための取組み

＜評価の視点＞

【評価の視点】
評価外給付については、サービススタンダード（10営業日以内）の状況を適切に管理し、100%の達成率を目標に実現しているか。
意見や苦情等を迅速にサービス改善に結びつけるサービス等の意見を積極的に収集し、更なるサービス向上を図っているか。
申請書類等の様式や記載要領等については、わかりやすく改善するとともに、手続きの簡素化を進めているか。

【目標指標】

- ・サービススタンダードの達成率：100%
- ・評価外給付の受けから帳込まれまでの日数：10営業日以内（サービススタンダード）
・資格情報取扱から保険金の送付までの平均日数：3営業日以内

【検証指標】

- ・申請・手続き方法、職員応接態度及びサービス全件としてのお客様満足度
- ・お客様からの苦情・意見の件数とその内容

評価書

【事業報告（概要）】

【構成員ご意見】

【最終評価】

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年度事業計画

評価等

2. 財産保険料等の円滑な実施

(2) 高額被扶養制度の周知

【評価の根拠】
加入者等に対し、所得区分の改正内容の周知を図るほか、限度額適用認定証により高額被扶養者が現物給付などを行っているか、円滑な業務運営に努めているか、高額被扶養の未申請者に対し、支給申請の勧奨を行っているか。

<事業報告（概要）>

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っている

26年度事業計画

2. 船員俸給付与の円滑な実施

(3) 隊海上乗せ給付等の申請審査

【評価の根拠】
未申請者に対して、隊海上乗せ給付や特別支船金の申請勧奨を行い、その円滑な支給に努めているか。

| | |
|---|--|
| ＜事業報告（概要）＞ | |
| 【評価の根拠】 未申請者に対して、隊海上乗せ給付や特別支船金の申請勧奨を行い、その円滑な支給に努めているか。 | |

| | |
|----------|--|
| ＜自己評価＞ | |
| 【構成員ご意見】 | |
| 【最終評価】 | |

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年度事業計画

評価等

2. 船員保険給付等の円滑な実施

(4) 保険給付等の業務の適正な実施

| | | |
|--|------------|----------|
| 【評価の観点】 保険給付等を正確かつ迅速に支払うとともに、必要な場合は実地調査等を実施し、給付の適正化を図っているか。制度の整え、下船後の養育扶養償償について周知を図っているか。加入者等や仕組みについて周知を図っているか。 柔軟に対応する文書等を実施する等、不適切な申請に対する厳格な対応や適正受診の促進を図っているか。 | <事業報告（概要）> | |
| | <自己評価> | <構成員ご意見> |
| | | <最終評価> |

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標をやや上回っている C：目標を概ね達成している D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年度事業計画

2. 被保険者等の円滑な実施 (5) レセプト点検の効果的な推進

【評価の視点】 <事業報告（概要）>

自動点検システムを活用した効果的なレセプト点検の実施に向けた取り組みを進めるとともに、研修の充実等により点検技術の向上に努め、点検効果額の引き上げを行っている。

点検の効果があつた事例を業界し、より有効なシステムによるチェックを実施していくか。

【目標指標】
・加入者1人当たり診療内容等査定
効果額：25年年度を上回る

【検証指標】
・被保険者1人当たり資格点検効果額
・被保険者1人当たり外傷点検効果額
・被保険者1人当たり内容点検効果額

＜自己評価＞

＜構成員ご意見＞

＜最終評価＞

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年度事業計画

2. 船員保険会員の円滑な実施

(6) 被扶養者資格の再確認
【評価の視点】
被扶養者資格の再確認を日本年金機構との連携の下、船舶所有者等の協力を得て的確に行っているか。

<事業報告（概要）>

| | | |
|--------|----------|--------|
| <自己評価> | <構成員ご意見> | <最終評価> |
| | | |

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っている

26年度事業計画

評価等

| 2. 財産保険料等の円滑な実施 | |
|--|---|
| <p>〈7〉無資格受取等の事由による債権の発生抑制及び早期回収</p> <p>【評価の根拠】 債権の発生を抑制するため、資格喪失者からの保険料回収しているか。 催告等を実施しているか。 発生する返納金債権等については、文書等による催告や支払督促等の一連の手続きにより早期かつ確実な回収に努めているか。</p> | <p>＜事業報告（概要）＞</p> <p>【構成員ご意見】</p> <p>【最終評価】</p> <p>【自己評価】</p> |

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標を概ね達成している D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年度事業計画

3. 保健・福祉事業の着実な実現

(1) 総括事業の着実な実現

【評価の視点】<事業報告（概要）>

「健康・医療戦略」等に盛り込まれた内容に沿って、「データヘルス計画（仮称）」を作成し、効果的な保健事業の実施を行っているか。
第二期特定健診等実施計画（平成25年度～平成29年度）を着実に実施し、特定健診及び特定保健指導の実施率向上を図るための取組みを実施しているか。

【目標指標】

- ・特定健診実施率：被保険者38.5%
被扶養者14.0%
- ・船員手帳健康証明データ取込率：26%
- ・特定保健指導実施率：被保険者13.0%
被扶養者6.0%

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標を概ね達成している D：目標をや下回っている

26年度事業計画 評価等

3. 保健・福祉事業の着実な実績 (2) 加入者に対する生涯にわたる健康生活支援のための総合的な取組み

<評価の根拠>

<事業報告（概要）>
【評価の根拠】
監督労働団体等が開催する研修会等への講師派遣、加入者各人の健康状況に応じたオーダーメイドの情報提供、ホームページを通じた情報の提供等を実施しているか。

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を下回っている C：目標をや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年度事業計画

評価等

3. 保養・福祉事業の適切な実施

(3) 福祉事業の適切な実施

【評価の視点】
船員労働の特性等を踏まえ、無線医療助
理事業の運営及び海上救急医療事業の運
営を行なうなど、福祉事業の着実な実施を図っ
ているか。
船員のニーズ等を踏まえた保養事業の実
施を通じ、加入者等の福利厚生の向上を
図っているか。

<事業報告（概要）>

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

全国健康保険協会の業績に関する評価（組織運営及び業務改革）

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標をやや下回っている C：目標をやや達成している D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

| 26年度事業計画 | | 評価書 | |
|---|--|---|--|
| 1. 業務・システムの刷新 | | | |
| <p>【評価の視点】 アプリケーション設計・開発・データ移行のほか、ネットワークシステム、LAN・端末機器の設計・構築・導入等を26年度の新システムのサービスインに向けて実施しているか。 導入後、新しい業務・システムの早期定着を図っているか。</p> | | <p><事業報告（概要）></p> <p><自己評価></p> <p><構成員ご意見></p> <p><最終評価></p> | |

※ 評価構の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

2. 勤務や人材開発の適切な運営と改革

26年度事業計画

評価

【評価の視点】

協会の組織・人事制度運営にあたつては、以下の観点から適切に運営し、必要に応じて改革を図っているか。

- ・組織運営体制の強化
- ・実績や能力本位の人事の推進
- ・協会の理念を実践できる組織
- ・風土・文化の更なる定着
- ・コンプライアンス、個人情報保護等の徹底
- ・リスク管理

【余証指標】

。「事務処理誤り」発生件数

【評価の視点】

<事業報告（概要）>

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

[判定基準] S : 目標を大幅に上回っている A : 目標を上回っている B : 目標を下回っている C : 目標をやや下回っている D : 目標を下回っており、大幅な改善が必要

26年度事業計画

3. 人材育成の推進

<事業報告（概要）>

【評価の視点】
階層別研修や重点的な分野を対象とした業務別研修を実施するとともに、多様な研修機会の確保を図っているが。

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

* 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D

【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

4. 業務改革の推進

26年度事業計画

評価基準

<事業報告（概要）>

【評価の視点】
地域の実情を踏まえ、業務改革会議等により、各支部の創意工夫を提案・検討できる機会を作り、具体的な改善を進めているか。
定型的な業務についても、職員のコア業務や企画的業務への重点化を進めているか。

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

* 評価標準の判定基準は、S・A・B・C・D

[判定基準] S : 目標を大幅に上回っている A : 目標を上回っている B : 目標をやや下回っている C : 目標を概ね達成している D : 目標を下回っている D : 目標を大幅な改善が必要

26年度事業計画 経営の実績等の推進

評価等

【評価の視点】<事業報告（概要）>

サービス水準の確保に留意しつつ、業務の実施方法見直しの検討を行うとともに、経費の削減に努めているか。調達や執行については、透明性の確保に努めているか。

【後記指標】

- ・健康保険給付担当職員の1人当たり
- ・給付業務処理件数
- ・施設契約の割合（件数）、内訳
- ・コピー用紙等の消耗品の使用状況

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>

全国健康保険協会の業績に関する評価（その他）

※ 評価欄の判定基準は、S・A・B・C・D
【判定基準】 S：目標を大幅に上回っている A：目標を上回っている B：目標を概ね達成している C：目標をやや下回っている D：目標を下回っており、大幅な改善が必要

評価等

26年度事業計画

1. 事業主との連携・運営強化への取組み

<事業報告（概要）>

【評価の根拠】
支部管内の事業主（健康保険委員）との連携を進めるため、どのような取組みを行っているか。保健事業の推進などについて、よりよい協力関係を築き、事業主等との連携強化を行っていくため、どのような取組みを行っているか。

<自己評価>

<構成員ご意見>

<最終評価>